

**記入例**

(表)  
人づくり奨学資金貸与申請書

フリガナ	<b>タカオカ イチロウ</b>		生年月日	<b>平成 18年9月13日</b> 生 ( <b>18</b> 歳)				
氏名	<b>高岡 一郎</b>							
住所	〒 <b>933-8601</b> <b>高岡市広小路7番50号</b> TEL <b>0766-20-1443</b>		申請者(本人)の住所を記入してください。 (電話番号は必ず連絡が取れる番号を記入。携帯番号でも可。)		※ ○自宅 ・自宅外			
貸与申請額	年額 <b>700,000</b> 円	貸与申請期間	<b>令和 7年4月</b> から <b>令和 11年3月</b> まで					
在学学校	※ ・国立 ・公立 ○私立	(学校名) ○○ <b>大学</b>  新入生の場合、進学先の学校を記入 <b>法学</b> 部 <b>法律</b> (学科) 課程 第 <b>1</b> 学年 ※ ○昼間部・夜間部						
	所在地	〒 ○○○-○○○○ ○○県○○市○○町××番地 電話番号 ×××-×××-××××						
	授業料	年額 <b>800,000</b> 円 (入学金、施設整備費、実習費等を除く。)	入学年月	<b>令和 7年4月</b>				
			卒業予定年月	<b>令和 11年3月</b>				
授業料の減免		※・申請している ○申請していない						
他の奨学金	※ ○申請している [名称 <b>日本学生支援機構奨学金</b> ] ・申請していない 所得・課税証明書等から転記							
生計を一にする家族及び所得	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	年収		
		父	<b>高岡 太郎</b>	<b>50</b>	<b>会社員</b>	<b>3,800,000</b> 円		
		母	<b>高岡 花子</b>	<b>48</b>	<b>パート</b>	<b>600,000</b> 円		
	就学者	続柄	氏名	学校名		学年	※通学別	※奨学金
		本人	<b>高岡 一郎</b>	国・公・ <input checked="" type="radio"/>	○○大学	<b>1</b>	○自宅・自宅外	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
		妹	<b>高岡 次子</b>	国・ <input checked="" type="radio"/> 私	富山県立△△高等学校	<b>2</b>	○自宅・自宅外	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
			国・公・私			自宅・自宅外	有・無	
			国・公・私			自宅・自宅外	有・無	

(裏)

奨学資金の 申請理由	【奨学資金の貸与を希望するに至った家庭事情等を具体的に記入してください。】							
	募集要項 11. ①のア～ウに該当する場合は、その旨についても記入してください。							
履歴	【学歴だけではなく、身上異動等も記入してください。】							
	平成 28 年 9 月 ○○市から高岡市へ転居							
	令和 4 年 3 月 高岡市立△△中学校卒業							
	令和 4 年 4 月 富山県立○○高等学校入学							
	令和 7 年 3 月 " 卒業							
	令和 7 年 4 月 ○○大学法学部法律学科入学							
連帯保証人	保護者	氏名	高岡 太郎	生年月日	昭和 50 年 6 月 8 日生	本人との続柄	父	
		現住所	〒 933-8601 高岡市広小路7番50号 電話番号 0766-20-1443					
		職業	会社員					
	保護者以外	氏名	高岡 次郎	生年月日	昭和 48 年 5 月 9 日生	本人との続柄	叔父	
		現住所	〒 XXX-XXXX 富山市○○町△△番地 電話番号 XXX-XXX-XXXX			年収見込額	4,000,000 円	
		職業	会社員					
人づくり奨学資金の貸与を受けたいので、関係書類を添えて申請します。								
令和 7 年 〇 月 〇 日								
本人氏名 高岡 一郎								
保護者氏名 高岡 太郎								
高岡市長 あて								
記載上の注意	1 ※印のある欄は、該当するものを○で囲んで下さい。							
	2 連帯保証人は次の2人を設けます。 (1) 本人の保護者 (2) 債務を負担する能力を有する者であって保護者及び本人と生計を別にする富山県内に住所を有する者(60歳以下の者に限る。)							
	3 表面の年収の欄は、課税証明書等から転記して下さい。							